

タウンミーティング 能美市婦人団体協議会市政懇談会

2019.7.31 (水) 19:30~21:15

寺井地区公民館 301 会議室

○参加者 市民 36 名

○タウンミーティング議事録

【婦人団体協議会 会長 あいさつ】

市政懇談会は市長に直接意見を述べるという機会でもとても大事にしています。市長もお忙しい中、本当にありがとうございます。

【市長あいさつ】

今日は皆さん方と意見交換をさせて頂けるということで参りました。

このところ、クマの出没で頭を悩ませていた。最近の確認される件数もだいぶ少なくなったが、今度は豚コレラで頭を悩ませている。現在、能美市内には養豚場が無いので、豚が豚コレラに感染することは無いが、イノシシが感染することが懸念されている。

もう一つは雨で、5月、6月中は、本当に雨が少なく、能美市内の地下水の水位を測る観測井戸の水位が下がって、ある時期に防災無線を使って皆様方に節水をお願いをした。幸い梅雨に入って、適度に雨が降り、水位もだいぶ回復してきた。おそらくこのままいけば、この夏は水不足になることなく過ごせるのではないかと思っている。ただ、根上り七夕まつりのときに雨が降った。雨が降った場合に中止にせざるを得ないが、延期するのか、屋内で実施するのかということも考えていかなければならない。いよいよ8月の末には辰口まつりがある。やはり皆様方に楽しくまつりに参加して頂きたいというのが趣旨で、今後考えていかなければならないと思っているところである。

今日は、10項目くらいご質問を頂いている。忌憚のないいろいろな意見交換をさせて頂きたい。

【教育長あいさつ】

日頃は、皆様に市の教育行政にご理解ご協力を頂き感謝しています。特に、婦人団体協議会の皆様には、各校区ごとにそれぞれの活動で得た益金で、学校の環境整備や備品の購入などにご協力いただき、ありがとうございます。

市内の小中学校については、昨年1年間と今年の1学期は、子どもたちはたいへん落ち着いた様子で学習に取り組んでいるし、諸活動にも真剣な様子が見られる。これが何らかの形で子供たちの自信になる成果につながればと思っている。しかし、能美市の教育には

課題が無いだけでなく、早急に取り組まなければならない課題がある。一つは、10年後20年後を担う子供たちにつけるべき力をしっかりつける、学力向上の問題。もう一つは、今、中学校で不登校が高止まりをしている。これを早く解消をしていかなければならない。三つ目は、学校の働く環境を変えて、先生の元気を子供たちに伝播するという体制づくり。そんな中で、2年ほど前から能美市は、学校運営協議会制度、いわゆるコミュニティスクールという制度を取り入れている。

能美市は、各種団体が活発に活動している。このような活動、あるいは力を活用して、その地域ならではの創意工夫を凝らした教育活動をしていけたらということで、ぜひ女性の皆様にはその活動に参加をして頂きたいと思っている。学校ごとにコミュニティスクールディレクターという方がいるので、その人と相談をして、皆様の特技を学校に活かしていただくよう、お力添えをお願いしたい。

今日はいろいろなご意見をお聞かせいただきながらよりよい教育行政を考えていきたい。

【提言、意見交換】

1、通学路の危険箇所について

(市民)

浜小学校と辰口中学校の通学路の危険箇所についてお願いがある。

- 浜小学校の通学路沿いに老朽化でひどい建物があり心配だ。何か対処の予定があれば聞かせたい。
- 辰口中学校から和気町への通学路で、加賀産業道路下を通り、和気北交差点を直進して和気町町内へ入る市道は、街灯も間隔良く設置されている。しかし、一部、特に部活動帰りの暗い時間に通行するには、街灯が設置されているにも関わらず、距離にすると200mほどのとても不安を感じる箇所がある。道幅が狭い上に道路の両脇に木が生い茂っていて、せっかくの街灯が機能されていない。早急な樹木伐採等をお願いしたい。これは、7月13日(土)に道路脇の樹木伐採及び草刈りをすでに実施して頂いた。ありがとうございました。新一年生が部活動を本格的にスタートする時期と樹木が生い茂る時期が一致するようなので、予め山あいの道路はそれを踏まえた道路幅を十分に確保して頂きたい。

(市長)

- 空き家については本当に困っている。2年前に石川県が寒波に襲われたときに、輪島市の市内全域が断水になった。これは空き家の水道管が寒さで破裂して、それが確認できなかったため、市内全域が断水した。これをうけて、能美市内でも同じようなことが起きないように、昨年1年かけて市内の空き家の状況を再調査した。結果は市内には467

軒の空き家があり、そのうち早急に取り壊しが必要だと思われるようなものが15軒あった。空き家というのは、基本的に、持ち主に改修・改善をしてもらわなければならない。持ち主がいるのに市が勝手に手を出すわけにはいかない。本来であれば持ち主の方が改修すべきところを、皆さんから預かっている税金を使って改修をすることは理解が得られない。行政としては地元の町会長、町内会長さんを通して持ち主の方にできるだけ改修をして欲しい、取り壊しをして欲しいということをお願いしている。また、空き家を改修する場合に能美市として少し補助金を出して、できるだけ危険な空き家をなくすようにしている。今年度になって、地元の町会・町内会で、これは危険だと、町会町内会で何とかしたいという場合には、能美市から費用の一部を助成する制度をつくって、できるだけ危険な空き家を少なくするように取り組んでいる。

- 学校とも協力をして、危険な空き家の傍を通学路にしないようにして、子ども達にはそこを通らないように伝えている。
- 今後は、危険だと思われる空き家を評価し、然るべき会の中で審議し特定空き家と位置付けて、行政から持ち主に対して改善の指導や勧告、代執行を行うことができるという制度の中で、手続きをふみながら取り組んでいきます。
- 辰口中学校の通学路の件については、提言書を頂いて、これは早急に対処しなくてはならないということで、まずは地元の町会の方に話をし、町会長さんと協力をしながら対応させていただいた。我々も目配りをしているが、なかなか気が付かなかったところがあったと思っている。このようなところがあれば今後も教えて頂きたいと思っている。

2、親子で集える公園の充実

(市民)

- 根上総合文化会館の後ろの広場にある池が、長い間水が張られていないままになっていて、円形ホール外側の屋外ステージも利用されていないと思われる。駐車場も広く、近くに学習センターがあるので遊具を設置すれば親子が集える公園になり、多くの方に利用していただけたらと思う。屋外トイレも設置されているので、大勢の方が集う場所としては最適だと思う。春には桜が咲くこの場所を、ぜひ有効活用してもらえないか。

(市長)

- あの場所は、白山もきれいに見え、電車も見えて、いい場所だと思っているが、池は漏水が激しく、修理に莫大な費用がかかる。何か別の利用方法がないか考えてみたい。芝生広場に遊具を設置するという点については、広場は斜面になっていて難しい。庭園のようにしたくてあのようにしたと思う。大成保育園の子ども達が遊びに行ったり、根上中学校の子ども達がたまにサッカーをしているそうなので、利用されている人の声も聴きながら、考えたい。

(市民)

- 池としての復活を望んでいるわけではなく、埋め立てて平地にして、遊具を設置するなど、公園の形に整備してもらえたらと思っている。

(市長)

- その方向で考えたいと思っているが、公園の整備というご提言、ご要望がたくさんあって、一気にやれない。利用頻度の高い所から順番に直していきたいと考えている。水を張るよりも、おっしゃるように芝生広場を広げた方が良いという思いもある。皆さんからご意見を頂きながら考えていきたい。

3、いこいの広場の有効利用のために

(市民)

- 能美市の根上グリーンビーチに隣接するいこいの広場の活性化について、休日には多くの家族連れが遊びに来ている場所であるが、トイレが和式でお年寄りや子供が利用しにくいというえに老朽化がひどく、利用者が近隣のコンビニまで行く状況となっている。
- また、広場とビーチの間に位置する休憩所の手すりが腐食し、手入れが行き届いていないために危険な箇所がある。
- 海岸で遊んでいる人もいるのにごみが散乱しているので、きれいな浜を維持して安全に遊べる場所にしていただきたい。能美根上スマートICから直進で行けるので、広くPRして、根上グリーンビーチを多くの方に快適に利用してもらえるようにして欲しい。

(市長)

- 能美市内には、昔、このビーチと大浜と二つの海水浴場があったが、離岸流のために、現在は能美市内には海水浴場が無いという状況になっている。
- いこいの広場を何とかしたいという思いがある。まずトイレの件は、私が見に行ったときはきれいだった。私はオートキャンプをするが、あのトイレはよい状態の方だと思っている。今、能美市内の公園のトイレは順次改修を行っている。市内の状態の悪い所から改修を行っているので、順番がきたらここも改修する。
- 休憩所は、どれくらい費用がかかるか、どんな直し方がいいのか専門の業者に設計を頼み改修したい。
- ビーチの汚れの件は、7月になると根上地区の皆さんが掃除活動を行ってくれているので、大変ありがたいと思っている。
今日は皆さん方にご提案いただきたいと思っている。このビーチはどうしたらもっとみんなが来てくれるビーチになるのかということ。今、離岸流のこともあって海に

入る人もいなくなった。利用者を増やすためには、どんなビーチにしたらいいのか、皆さんからお聞きしたい。

(市民)

- 以前はあそこにはバーベキュースペースがあってよく利用した。最近是不便なので誰も利用しない。例えば、卯辰山公園のバーベキュー場は人気がある。バーベキュースペースはそれほど広くないが、車1台だけ乗り入れ可能で、バーベキュースペースのすぐ横に車が着けられて、車の後ろを開けた状態で横で楽しめるような区画に整備されている。そんなふうに便利にして頂けると家族連れが増えるし、いろんな人の利用もだんだん増えていくと思う。

(市長)

- 一度見に行きたいと思う。

(市民)

- 卯辰山では、車の横でバーベキューができるので、家族連れが平日も利用している。ひとつ目玉があると、子どもを連れて行く。以前は、根上で食材も調達できた。今はできないが、トイレと、管理が行き届けば必ず人は来ると思う。
- 小松市では浜でヨガ教室が行われている。夕日がきれいな場所でもあるので、夕日を楽しみながらのヨガ教室など、いろんな場所でするヨガ教室がある。根上の芝生広場でもできると思う。季節の良い時に野外で開催する時に、そこを利用してもらうなど、人が行くようにすると利用者がだんだん増えていくと思う。使用料や利用手続きの方法をきちんと整備すればできるのではないか。例えば子どものサッカー教室も何曜日は使用可とかにはしてはどうか。何時から何時まで利用できると広報のみに載れば、きっと愛好者の方の目に留まって利用される。

(市長)

- わかりました。

4、物見山運動公園内の駐車場について

(市民)

- 物見山運動公園には、市庁舎近くに複合遊具やブランコなどを備えた小公園エリアがある。土日祝日だけでなく、平日でも保育園帰りに遊びに行くなど、小さな子どもを連れた家族連れがよく見かけられる。また、桜や藤が咲く頃は特に利用者も多く、市民に身近な公園となっている。しかし、駐車場が離れていて、道路を横断しなければならず、横断する時に孫3人を連れて行く場合などは危険を感じる。公園脇の路上

に駐車している車もある。道路を横断するのではなく、公園内のスペースに小さい子ども連れ専用の、障害者の方も利用出来る駐車場を複数台分作って頂きたい。駐車場設置まで時間を要するのであれば、現在の駐車場に小公園用駐車場と表示していただき、公園への横断注意など運転者にも横断者にも注意喚起できるような看板等の設置を検討して頂きたい。

(市長)

- ご提言についていろいろ検討した。公園内に駐車場を整備すると公園のスペースが狭くなってしまう。健康のために来ていただいているので、市役所の駐車場から歩いてもらえないかという思いがある。横断歩道に止まれ表示を付けて、注意を促すようにしたい。注意喚起の看板設置も考えている。この公園を皆さんが利用する魅力とは何か？

(市民)

- 無料で子どもがのびのびと遊べてちょうどいい。

(市長)

- 実際、1台2台停められるようにしても、どれくらいの人達の満足を得られるかで、多くの皆様の需要にこたえるためには10台分は必要だろう。1台2台分整備してもすぐいっぱいになってしまう上に、公園自体が狭くなってしまう。

(市民)

- 遊べるスペースを狭くするのはもったいないので、山の部分を崩して公園のそばに造って欲しい。

(市民)

- 以前、しばらく埼玉に住んでいて、大きな公園があつて、公園と公園の間に道路があつた。そこに人が渡れるような歩道橋まで大きくないがそんなものがある。そんなものを造ったらどうか。費用が掛かるようであれば振興みたいなものを設置してはどうか。車がスピードを出さないように、音が鳴る道や、路面の色を変えてはどうか。横断歩道の注意喚起も必要ではないか。

(市長)

- 交通量のすごく多い場所ならもっともなことだが、これだけの距離ですから歩いてもらえるようお願いできないか。

(市民)

- 駐車場に関しては納得いかないが、今回は、提言したということでいいとする。古くなり撤去して頂いた複合型遊具に代わる新しい遊具の設置とあわせて、駐車場も検討して頂きたい。

(市長)

- 遊具は考えている。

5、交通量増加に伴う渋滞の緩和について

(市民)

- 能美根上スマート I C が開通してから市道木曾街道線の交通量が増加している。吉原釜屋北交差点では、朝の通勤時に国道 8 号線方向へ向かう右折車がなかなか進めない状態になっている。私は町内に住んでいて、午前 7 時から午前 8 時過ぎくらいの時間帯がすごく多くて、ちょうど子どもの送迎で家から出るときに大変な状態で、近くの押しボタンの信号をわざわざ押して家から道路に出るという状況になっている。それも心苦しくてできないということもある。今後も企業誘致やホテル開業に伴い、更なる交通量増加が考えられるので、企業誘致やホテル開業とともに道路の渋滞緩和についてどのように計画しているのか聞きたい。

(市長)

- インターチェンジができてから、吉原釜屋跨線橋から吉原釜屋北交差点へ来る車はその交差点を曲がれないという状況になって、11 月に信号の青の時間を変更した。警察でも確認をしていて、おっしゃるような渋滞が続くようであれば矢印信号をつくるということも考えていかなければならないと考えている。
- 将来的な話だが、根上総合文化会館から根上野球場の前を通る主要地方道金沢美川小松線は T 字路になっているが、あの先に手取川にかかる橋をつくっている。そうすると川北の橋新まで道路ができて、最終的には白山市の C C Z のところまでつながる道になる。コマツの栗津工場を出発して、根上総合文化会館の前、根上野球場の前を通って、最終的には金沢港まで行ける道ができる。橋ができるのが 2023 年の春。そうなるとたぶん木曾街道線も交通渋滞が緩和されるのではないかとされている。美川の橋の朝夕の渋滞がすごい。それを緩和するためにもう 1 本東側に橋をつくろうというのが今の道の構想で、それができると木曾街道線もすいて、家からすぐ出られるようになるのではないかと思う。

(市民)

- 右折の信号はつかないのか。

(市長)

- 警察にも確認したが、今のところつけるほどの交通量でないということだった。

(市民)

- 時間帯によってすごい。その時間帯だけだが。

(市長)

- 信号は、一定時間に何台通ったら設置するというような基準がある。それを満たせば何とかできると思っている。

(市民)

- わかりました。

6、保育園の運営について

(市民)

- 現在の保育園の運営についてお願いがある。今年のゴールデンウィーク 10 連休はイレギュラーな連休だったと思うが、就労のため保育園に子供を預けようとした場合、休日保育だったため一日 3,000 円で何日も預けなければならない保護者にとっては負担が大きかった。今後このような連休が発生した場合、負担が軽減されるような料金設定にして頂けないか。
- 土曜保育は保育士さんが当番で保育されていると思うが、若い保育士、中にはアルバイトの学生もいるようだが、そういう若い人同士で保育されている時もあると聞く。このような状況は保護者の方にとって不安なのではないか。
- 先日新聞に、能美市内の保育園が民営化される記事が載っていたが、民営化への移行計画についても、差し支えなければ教えて頂きたい。

(市長)

- 休日にお子さんを預かる（休日保育の）場合、3,000 円を頂いている。翌週に保護者の休日に合わせて保育園をお休みした場合にはその 3,000 円は必要ないということにしている。お子さんとお父さんお母さんに触れ合ってもらいたい思いがある。やはり、お仕事が忙しいかもしれないが、保育園の時期は一番愛情が欲しい年代だと思っている。できるだけご両親と居てもらえる時間をつくってもらいたい。休日に預けたられた場合でも、1 週間のうちにお休みがあった場合には、お子さんを保育園に預けずに、お子さんと一緒にいてもらいたいということでそんな制度にしてある。

今回のご提言を頂き、市役所の中で協議した。例えば、3,000円をもう少し安くした方がいいのではないかという話もした。さきほど教育長が、最近不登校の数が高止まりしているという話を申し上げたが、やはり小さい時期に愛情不足になるとそういう不登校になる傾向が多いということが言われている。先日、ある小児科の先生と話をした中で、お母さんがおっぱいを飲ませたり、ミルクをあげるときに、子どもというのは必ずお母さんの目を見ているが、最近のお母さんはテレビを見ながらだとか、携帯電話を触りながらおっぱいをあげているという話があった。また、あるお子さんを保育園で預かった時に、ミルクをあげても飲まない。どうしたかという、床においてあげると飲んだということだった。普段そうやって飲ませているお母さんもいらっしゃるといふこと。我々とする、やはり十分な愛情を持ってお子さんと触れ合える時間をとって欲しいという思いの中で、休日、土日祝日も預かるけれども、預かる料金を安くすることよりも、親御さんが平日お休みの時にしっかりとお子さんといてもらえる時間を取ってもらった方がいいということです。どなたかからお聞きになってのご提言だと思うが、ぜひそんなことをお伝えして頂きたい。今回の十連休の時には、その一週間後だけでなく、一カ月の間に休みを取ってもらえればいいということにした。その中でお子さんと触れ合える時間を取ってもらいたい。

- 保育園では、休日の場合でも必ず資格をもった先生方が2人以上で保育にあたっている。若いと言っても資格を持っている職員であることや、パートさんがいたとしても、他に園長先生、副園長先生、OBの先生を含めて資格を持った人が必ず2人以上常駐しているので、そこはご安心頂きたい。
- 民営化については、市民の皆様に意見を聞いている。幼稚園型の教育を子どもに受けさせたい。公立だけでなく、民営のいろいろなやり方を活かさないかというようなご要望があった。今、市内の15公立保育園の一部を民営化させて、幼保連携型のところをまず1つ創ろうと考えている。具体的には、2021年の春にスタートできるようにいろんな準備を進めていきたい。場所などは検討中で、そこをモデルケースにしてすすめ、十分検証していきたい。そんな保育園がもっとあった方がいいということになれば、順番に展開をしていきたいという計画をしている。

(市民)

- 先ほど市長の答弁の中で、土日に預けたら、他の日でお休みをとって触れ合って欲しいというその思いは、ここには伝わったが、それを、今子育てしているお母さん方に伝わるようにしていただけているのか。

(市長)

- 保育園に休みの日に預けたいという方は、年度の初めに申請をしてもらうことになっている。その時にそんな話をしている。

7、のみバスの有効利用について

(市民)

- 高齢者が運転免許証を返納したあと、高齢者の足となる公的交通手段として、もっとのみバスを有効利用できる工夫をお願いしたい。
- HPの時刻表が分かりづらく見にくいので、年配の方でも見やすいものに改善できないか。また、市役所に問い合わせると行先までのバス案内をしてくれるが、フリーダイヤルになるとお年寄りが利用しやすいのではないか。

(市長)

- 1年目のタウンミーティングの時に一番多かったのがのみバスの問題だった。この前、200人くらい集まった高齢者の会合でのみバスに乗ったことがあるか聞いたが、5、6人くらいしか手が挙がらなかった。車の免許を持っていらっしゃる方はなかなかのみバスを利用されない。ダイヤ、ルート、停留所を何とかしたいと考えて、取り組んでいる。

まず、2020年の春からスタートを目指してのみバスの再編を進めている。「わかりやすい、便利、早い」をコンセプトに平日は1時間に1本同じ時間にバスが来る。連携バスと循環バスの乗り継ぎ時間を短くする。そして、能美根上駅や北鉄バスとの乗り継ぎの待ち時間を少なくするよう設計している。循環バスに里山ルートを増やす予定をしている。それから、土曜日日曜日は観光専用のバスの運行を考えており、現在、国土交通省の認可等の手続きを進めている。

今年度新しいバスを3台導入している。これは、市内の8つの小学校4年生に能美市内の自慢できる自然景観やスポットを8つ選んでもらい、それをデザインしたイラストをバスにラッピングしてある。また、タクシーチケットと併せて使っていただく制度もあるので、ぜひ利用してもらいたい。

- 時刻表は2020年春に合わせて変え、ホームページでも見やすくしていく。それから、停留所のデザインも見にくいので、変えたいと考えている。

(市民)

- 北鉄バスにはアプリがあって2つ前のバス停を出たとかわかるものがある。とても便利だ。

(市長)

- たくさん乗っていただければ何でも導入できる。今、1台当たりの乗車は平均7人と、少ない。まず、ルートなどを変えて、利用人数が増えればいろんなことをしていると思っている。新しいバス3台には英語表示と英語アナウンスを導入している。

少しずつ良くなっているのでぜひ乗って欲しいと思っている。

8、成人式の集合写真について

(市民)

- 3地区合同の成人式となったが、記念品に贈呈される集合写真が出身中学校の分しか配布されていない。集合写真も全員分があると記念になるのではないか。

(市長)

- 近隣市で無料配布しているのは能美市だけで、他のほとんどの市は、自分の分も含めて有料となっている。白山市さんは印刷物を無料で配っていて、出身中学校以外も載っている。どうしたらよいかと思っている。

(市民)

- そのような冊子を無料で配って、欲しい人だけ有料にしたらどうか。自分の分は有料でも欲しいと思う。

(市長)

- 欲しい人には有料ということはできる。どちらがいいか。

(市民)

- 出身中学の分は無料で、他のところが欲しかったら有料にしたらいいいのではないか。ホームページにアップして、当日会場でパスワードとIDを知らせて、何日間だけダウンロードできるようにしたらどうか。

(市民)

- 今、小学校や中学校でも修学旅行や運動会の写真をデータで買えるようにしていて、家でパスワードを入力してできるようになっている。ただ、小学校、中学校ではホームページに載せてもいいですかという承諾書や誓約書を出している。成人式でもそういう対応が必要だろうし、お一人でも載せて欲しくない方がいたらできない。

(市民)

- 写真が欲しいのはたぶん親だけだと思う。本人は別にいらぬのではないか。自分たちで撮って記念になっている様子だ。

(市民)

- 成人者なので承諾は、本人に聞くのが筋だと思う。親の承諾はいらぬと思う。

(市民)

- 実行委員の方々に聞いてみたらどうか。

(市長)

- 実行委員会に聞いて大きく変えるというのもなかなか難しいと思う。出身校以外のところは有料でというのは1つの方法だと思う。

9、その他

①成人式について

(市民)

- 成人式について、高校1年生の18歳で成人になりますが、前にお聞きした時は、近隣の市町の様子を見ながら検討していくというお話を聞いたが、その後の状況はどうなっているのか。

(市長)

- もう少し時間がかかる。能美市としてもどちらがいいのか、もう少し皆さん方から意見を聞きながら適時に適切に考えていきたい。

②男女共同参画について

(市民)

- 今年石川県婦人団体協議会で、能美市に研究課題があたっていて、男女共同参画について発表する機会がある。婦人会独自に、能美市でとったアンケートと同じような項目で、婦人会会員を対象にアンケートをとった。結果を見ると、男は仕事、女は家事という、あまり外に出ることを望んでいないのかできないと諦めているのか、奥ゆかしい女性が多かった。
- 今、男女共同参画を考えている中で、私たちもどういう方向へ向かっていったらいいのか、わからない状況である。知事の前で発表するが、知事の考える女性活躍の場というのはどういうことを求めているのか。
- 能美市長が能美市の女性に対してどういうことを求めているのか。婦人会に対して、あるいは、女性に対して、考えがあったらお聞かせいただきたい。

(市長)

- 知事がどう考えていらっしゃるのかは、このテーマで話したことがないので、差し控えさせていただきたい。
- 私としては、やはり女性の方にどんどん社会進出をしてもらいたいという思いが一

番である。

それは、ひとつは人手不足の解消。今能美市は企業誘致が好調で、地元の企業で優秀な人材がなかなか採用できないという話を聞いている。やはり、市の勢いをさらに伸ばしていくためには引き続き企業誘致を進めていきたいし、地元の企業の振興も重要で、そのためには必要な人材を確保していきたいということがある。いわゆるブルーワーカーばかりでなく、女性の皆さん方も積極的に働いてみたいというような職場環境を整備していきたい。

私は元々洋食器会社の商品設計の部署の責任者をしていて、洋食器というのは、女性がデザインしたものの方が市場の中で支持されるということがある。食器だけでなくいろいろなもの、また、まちづくりに関しても女性ならではの視点というものがあると思う。そのような視点をもっと生かせるように、どんどん社会進出をしてもらいたいと考えている。能美市の有識者で構成する会議でも必ず女性に入ってもらい、女性の人数を増やして欲しいと常々言っている。皆さん方にもそんなところに参加したいと思ってもらえるような環境づくりもしていきたいと考えている。

(市民)

- 数合わせとしてではなく、その会合に出たからには意見を言っていきたい。男性が大勢いる中で女性一人二人だとなかなか意見など言えない人達もたくさんいると思う。その人の意見を聴いてもらえるような会の運営をして欲しい。

③シルバー人材センターについて

(市民)

- 女性の活用について、今から私たちは高齢になると働く場所というのが大事になってくる。縁があって、小松市で働いているが、小松市では、草むしりなどだけでなく市の受付や掃除など、いろんなところをシルバーに任せている。市が間に立って仕事を斡旋できる仕組みや、シルバー人材センターでできる仕事がないかということ企業さんに聞いてもらえたらと思う。職業安定所に行っても50歳過ぎ60歳過ぎの求人は少ない。一方、シルバー人材センターでは剪定とか草むしりなどしかない。例えば、能美市立病院で看護訪問や、食事の世話、学童の世話、保育園などいろいろなところで斡旋の幅を広げて欲しい。元保育士や元学校の先生、元看護師などができる簡単な仕事を斡旋してもらえるようなことができればいいと思う。

(市長)

- 先日、シルバー人材センター会員の方々とタウンミーティングをした。センターではいろいろな仕事をしている。草木の剪定だけでなく、例えば学校の用具管理、表彰状の筆書きや、高齢者のケアなどもしている。今の能美市シルバー人材センターの最

大の悩みは人手不足で、たくさん仕事はあるが、シルバー人材に登録してもらえない人がいない。なんとか登録してくれる人を増やしてもらうように能美市に協力して欲しいという話を聞いている。

(市民)

- 私たちにしてみれば広報は見るけれど、シルバー人材が何をしているのかというPRが足りないという気がする。

(市民)

- 生涯学習のお知らせが1年に1回届くが、そのような募集情報があればよいと思う。

(市長)

- シルバー人材の登録をしてもらえるように、例えば敬老会や高齢者の人達が集まるような場所で、シルバー人材の仕事はやりがいがあるということのPRを考えている。

④8020 運動について

(市民)

- 小松市では8020の制度があるが能美市にはあるのか。小松市では80歳で歯が20本ある人は市長から直接表彰状をもらって、市長と一緒に写真を撮っている。市長と写真をとることができるので、それを目標にケアして健康でいられる。皆さんとても喜んでいる。

(市長)

- 小松市の取組みを調べてみます。

【市長あいさつ】

能美市が今何をやろうとしているのか、今後どんなことを考えているのかというようなことを皆さんにお伝えしたいという思いがある。広報のみやホームページでもお知らせしているが、やはり、直接、自分の言葉で話をしたい。そして皆さんから直接いろんな話を聞きたいと思っている。こんな機会を設けて頂いて有難い。気が付いたことがあったら、またどんどん教えて頂きたい。